

ミエ・ヘア・アーティストアカデミー 令和4年度 学校自己点検評価

評価項目		自己評価		現状と課題、今後の改善策
		5…完全にできている	4…おおむねできている	
1. 教育理念・目的・育成人材像	1	教育目的、育成人材像は、学科等に対応する業界ニーズに向けて方向づけられているか	4	美容師・美容師国家資格取得において、毎年高い合格率を出しているが、昨年100%を達成できなかった。一方昨年よりも実践的な授業を多数取り入れることができた。
	2	学校における職業教育の特色は何か	4	国家試験だけでなく、卒業後に理美容業界で活躍できる人材教育を行っている。
	3	学校の理念・目的、育成人材像・特色などが生徒・学生・関係業界・保護者等に周知がなされているか	4	SNSや道路ガイダンス等で高校生等に情報を発信している。HPやパンフレットもリニューアルを次々すす行い閲覧しやすいうにしている。
2. 学校運営	1	目標に沿った事業計画が策定されているか	4	役員会において事業計画・予算が策定され、運営方針と目標が定められている。オープンキャンパスを含めた年間行事予定を策定し、入学者数増加を目標に掲げ取り組んでいる。収益目標、教育目標を立て、毎月職員会議を行い目標を達成できるようにしている。
	2	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また有効に機能しているか	4	学校組織運営・意思決定機能は審判行為をもとに行われており、経営に関するアドバイスを専門家を通じて教示頂いている。
	3	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3	勤怠管理システムを既存のものから変更することで飛躍的に効率化された。
3. 教育活動	1	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	各単元ごとの小テストを定期的実施し知識の定着が図られている。定期試験において合格点に満たなかった生徒には繰り返し追試験を行い、早い段階から国家試験を見据えた体制を取っている。
	2	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	外部講師を招き実践的な授業が行われている。別科授業を取り入れ、学習意欲の高い生徒の学びの機会を設けている。また有志による技術力アップのための部活を始めた。
	3	関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	複数のサロンに依頼して、カット、カラー、ヘアショーなどの授業を行い、マンネリ化しにくい国家試験課題の授業に変化を持たせ生徒の満足度を上げられるようカリキュラムを作成している。
	4	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	学科・実技ともに合格基準を定め、成績評価・単位認定を行っている。進級・卒業判定ともに明確な基準を設けている。
	5	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	就職活動で履歴書に記載できるような可能な限り一年次に資格取得ができるようカリキュラムを組んでいる。
	6	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	教員の大半が現役の理・美容師である。生徒数に応じて教員の増員をはかっている。教員の資質、知識、技術向上、資格取得のため研修にも積極的に参加してもらっている。
	7	職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3	外部理事を迎え評価・意見を頂く体制を整えている。関係者評価委員からも思っていない意見を頂くことで学校の発展に繋がるようにしている。また生徒の就職先企業からもアドバイスや要望を聞き取り教育内容に反映させている。
4. 教育評価	1	退学率の低減が図られているか	4	生徒とコミュニケーションをしっかりとることで細かいフォローができ退学率の減少に繋がっている。欠課が多い生徒には必要に応じて三者面談を行う改善に努めている。
	2	就職率の向上が図られているか	4	校内で実施している就職ガイダンスはもとより、外部で行われるガイダンスにも積極的に参加することで就職率は良好である。一方就職試験に落ちた生徒もいるため、第一希望の就職先に合格できるよう備える必要がある。
	3	資格取得率の向上が図られているか	4	実技・学科の苦手な生徒には早い段階から国家試験対策をしているため、高い合格率を維持できている。各種検定試験においても向上が図られている。
5. 学生支援	1	社会人ニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	2	就職活動に関して外部講師を招き、履歴書の書き方・面接の受け方のレクチャーを受け、社会人としてのスキルを身に付けられるようにしている。社会人として挨拶や掃除等の資質向上を図っていく必要がある。
	2	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	面接前に個別で面接指導を行ったり、履歴書の添削を行って就職試験に臨ませている。現状では頂いた求人票の活用があまり円滑にできていないと言えない。今後WEBを利用した方法に変えていきたいと考えている。
	3	学生相談に関する体制は整備されているか	4	生徒が教員に相談しやすい環境を整えている。職員・朝礼・終礼で生徒の情報を共有している。
	4	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	学費の一括納入が難しい場合は、分割納入にも柔軟に対応している。また奨学金の申込手続きのフォローをしっかりと行って不備がないよう徹底している。給付奨学金の対象者が増えているため対象校であり続ける必要がある。
6. 教育環境	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	校舎の経年変化に伴い必要な場合はその都度改装をしている。そのため授業が行いやすくなった。また4階を改装したため、女子トイレが使いやすくなった。
	2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	2	海外研修、校外学習などコロナ禍で中止を余儀なくされた学校行事だったが、令和4年度から徐々に再開することができた。しかしハイ研修は実態を見送ることになったが行き先を沖縄に変更することで研修旅行を実施できた。インターンシップ制度は次年度から取り入れていく計画である。
	3	防災に対する体制は整備されているか	4	年2回消防設備点検、毎月の電気点検を行い問題がないようにしている。また年1回は避難訓練を実施し緊急時に備えている。
7. 学生の受け入れ募集	1	学生募集活動は、適正に行われているか	4	適切な入学時期を募集を行っている。オープンキャンパスの回数を増やすと共に毎回テーマを変え高校生に満足して頂くこと入学に繋がるよう取り組んでいる。
	2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	伝えられている。毎回のオープンキャンパスやガイダンスで学校説明を行いその中で伝えている。
	3	学納金は妥当なものとなっているか	4	毎年見直しが行われている。原材料費の高騰、円安の影響を鑑みその都度見直しははかり現実に即した金額設定をしている。
8. 財務	1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	安定している。
	2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3	適正に行われている。
	3	財務について会計監査が適正に行われているか	4	適正に行われている。
9. 法令の遵守	1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	適正に行われている。
	2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	UTMを設置しインターネットによる情報漏洩がないよう対策している。個人情報に記載された書類はすべてシュレッダーにかけている。サイバー攻撃が増えているためそれに備えた保険の加入を検討している。
	3	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4	自己評価は実施している。問題点は職員会議など話し合い改善するよう努めている。
10. 社会貢献・地域貢献	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	2	地域の子供会が開催するイベントで本校駐車場を貸して欲しいという要望があったときは快く応じるようにしている。地元サッカーチームのイベントに参加しポスターイベント体験を行った。
	2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	2	学校周辺のゴミ拾いなど地域に貢献できることがないか今後の課題である。